

独立行政法人国際農林水産業研究センター
平成22年度第1回契約監視委員会議事概要

1. 日時 平成22年9月16日(木) 10:00~12:00

2. 場所 国際農林水産業研究センター本館2階 特別会議室

3. 出席者 松井委員長、竹村委員、今村委員、高橋委員

4. 議題

(1) 競争性のない随意契約、一者応札・一者応募となっている契約の平成21年度分、平成22年度第1四半期における見直し状況について

(2) その他

5. 議事概要

(1) 競争性のない随意契約、一者応札・一者応募となっている契約の平成21年度分、平成22年度第1四半期における見直し状況について

委員長から、前回の契約監視委員会開催日以降の独立行政法人の点検・見直しについての状況等の報告、事務局から議題(1)についての見直し事項及び当委員会における点検事項の説明が行われた後、委員から以下の指導等をいただいた。

点検の結果

平成21年度分、平成22年度第1四半期の契約実績にかかる具体的な改善内容等については了解された。

委員からの指導事項等

ア 競争性のない随意契約案件について

・ 外国機関への委託研究業務については、国において競争性のない随意契約によらざるを得ない場合として定められている特殊性から契約の相手方が一つに限られる場合の「開発途上地域において、研究環境・信頼・実績等を考慮し委託先が限定されるもの」に該当しているが、今後も委託機関への選定理由を明確にしてほしい。

・ 「会計監査等業務について」は、複数年契約を行い、法人の財務状況をより把握した方が実効性のある監査ができるのではないか。

イ 一者応札・一者応募の案件について

・ 委託研究募集公示の案件については、専門性が必要であり、また、研究課題の内容から継続性が高いので、できれば専門の学会誌に掲載する等、情報の提供をしてほしい。

(2) その他

事務局から、今後の委員会開催の見通し予定等について説明があった。